

飲まない、買わない、まだ早い



▲来場者に関心を持ってもらえるように、ポスターを描きました。

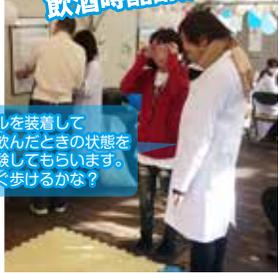


適正飲酒の啓発
未成年者の飲酒の危険性についてわかりやすく説明。



アルコール耐性診断書を作り、診断結果に応じて、アルコールに強い人はビールジョッキが3つ、普通の人には2つ、弱い人は1つです。裏面には、それぞれのタイプにあったアドバイスを書きました。

ゴーグル着用による 飲酒時酩酊疑似体験



ゴーグルを装着してお酒を飲んだときの状態を疑似体験してもらいます。まっすぐ歩けるかな？



ホール前 適正飲酒啓発コーナー 未成年者飲酒防止啓発運動

★サッポロビール共同企画による、未成年者飲酒防止啓発活動です。なんちゃってよばらい体験やアルコール適正パッチテストなどが実際に体験できます。



オリジナルキャラクターも誕生。「大麦」の妖精おむぎちゃんと「酵母菌」の妖精コーク坊くん。
都立駒場高等学校執行部(生徒会)では、昨年に引き続き、適正飲酒啓発コーナーを行いました。

アルコール適正 パッチテスト



パッチテストは、腕にシールをはって10分くらい待ちます。その間に飲酒についての説明をしました。



結果は三段階に分かれます。

子どもがお酒を飲んでもいけない理由を教えてくださいました。
〈体への影響〉
①脳の成長を邪魔する
②急性アルコール中毒や病気になるやすい
③ホルモンバランスが崩れる
〈心への影響〉
①アルコール依存症になる危険性が高くなる
②勉強しようとする気持ちが無くなる



パッチテストの結果、自分がアルコールにどう向き合うのが良いかわかりやすく書いてあるアルコール耐性診断書を受け取りました。

ティーンズ・フェスタの ブレイクタイムにどうぞ!



しいの実社
▲見た目可愛いクッキーにラスクを駅弁売りスタイルで販売。

ホール前 販売コーナー

障害者福祉施設で製造した焼き菓子、小物雑貨の販売。心をこめてつくった美味しい焼き菓子や可愛い小物雑貨の販売をお手伝い。

下目黒福祉工房



▲バスケース、キーホルダーなどの単製品を販売。インシナルや名前を入れてくれるキーピスを行っていました。

プレス芸芸大学 ・中目黒



▲アクセサリーやキャンドルなども販売しました。



STYLE OF 6s

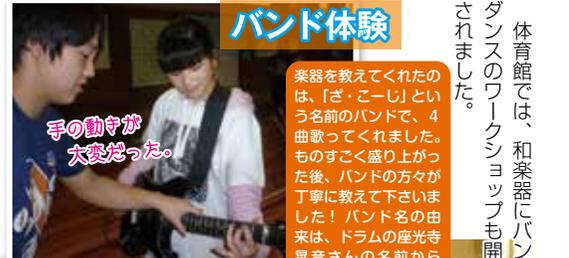
高橋奏葉
ヴォーカル
中村拓水
ベース
滝沢晴果
ドラム
菊池南海
ギター
芝かなえ
キーボード

- ①お客さんが盛り上げてくれたので楽しかったですね!!
- ②8ヶ月ですよ!!
- ③ひみつです♥

Q ホールリーダーを務められた感想をお願いします。

A 本番までに集まる回数が少なく、忙しくて来れない方が多い中で、本当に一人ひとりが頑張ってくれたと思います。本番でも出演者自らステージを盛り上げてくださり、無事かつ楽しく終わることができました。本当にありがとうございました!(ホールリーダー・菊池南海)

バンド体験



手の動きが大変だった。

楽器を教えてくれたのは、「ざ・こーじ」という名前のバンドで、4曲歌ってくれました。ものすごく盛り上がった後、バンドの方々が丁寧に教えて下さいました! バンド名の由来は、ドラムの座光寺晃音さんの名前から取っているそうです。

体育館では、和楽器にバンド、ダンスのワークショップも開催されました。

啓発・展示コーナー



▲色んな所から写真を取って来て、オリジナルティーがあり楽しかったです。

雑誌の切り抜きなどの素材の中から、心ひかれるものを選んで台紙に貼りあわせて一つの作品を作りあげて自分だけの小さな世界を表現してみよう!

コラージュ作り

大声コンテスト

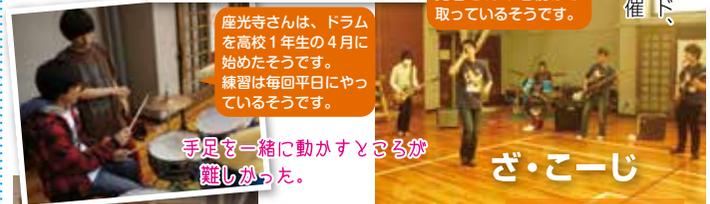


▲普段出さないくらい大声を出せてスッキリしました!

お客さんと関係者のみなさんで猛獣狩りとダンスをして、今日の報告、ニューススポーツの表彰をしました。



ファイナル ▲みんな、お疲れさま!!



手足と一緒に動かすと音が難しかった。

ざ・こーじ

ダンス体験



▲来場した小学生たちも和太鼓に挑戦!

▲チアダンスを教えてくれたのは、Cheepplaysの2人。みんなお姉さんたちみたいになり上手に踊れたかな?

平成27年1月に未成年者飲酒防止の啓発活動に貢献したということで、ビール酒造組合から感謝状をいただきました。



▲様々な年代の方に来ていただきました。これからもこの活動を続けていき、たくさんの方に興味をもってもらいたいです。

適正飲酒啓発コーナー / 都立駒場高等学校執行部(生徒会) / 古川莉央奈、三橋由季、野田菜月、中山成美、藤原優紀、志方小夏、岸田凌